

人口と世帯

53.9.1現在

(前月比)

男 5,776人 (+4)

女 6,114人 (+5)

計11,890人 (+9)

世帯数2,758(±0)

# みくに報

発行 / 国見町役場

編集 / 企画課

福島県伊達郡国見町

大字藤田字一丁田二

2ノ1 ☎969-17

電話藤田(024585)2111(内)

昭和53年9月15日

No. 63



'78

9月

## おもな内容

- 私たち自身の老人問題..... 2~5
- あの人この人..... 4~5
- 公民館だより..... 6~7
- 夏休みの思い出..... 8
- スポット..... 9
- 日向住宅団地を造成..... 10
- 住宅統計調査にご協力を..... 11
- おしらせ..... 12

## 桑折緑風園

桜沢洋子さん (25歳)

(西大枝字古館1 正さんの長女)

桑折緑風園は、昭和50年7月、福島市と伊達郡9町の広域圏事業の一つとして開設された老人ホームである。現在、誓田園長以下20数名の職員やパートの人たちが、日夜、98名のお年寄りのお世話をしている。

桜沢さんは、開園と同時に勤務。献立づくりとカロリー計算を一手に引き受けている。栄養があって安くて、そしておいしい食事をとがんばっている。

明るくて屈託のない性格はみんなに慕われ相談を受けたり話し相手になって、栄養面だけではなく、お年寄りたちのささえとなっている。

### ご長寿おめでとございます

#### 85歳以上の方 (敬称略)

(男)		(女)	
齋藤 長三郎 (森山)	100歳	佐藤 アキ (西大枝)	94歳
田 忠次郎 (貝田)	91歳	部 カカ (藤田)	93歳
田 忠一 (小坂)	91歳	部 エナ (石母田)	92歳
松浦 金助 (大木戸)	91歳	部 サキ (藤田)	91歳
嶋 惣太郎 (内谷)	90歳	部 はつ (藤田)	90歳
阿部 勇之丞 (貝田)	90歳	部 ト川内 (藤田)	90歳
吉田 伊勢次郎 (森山)	89歳	部 サタ (徳江)	90歳
佐藤 岩吉 (西大枝)	88歳	部 ミル (藤田)	90歳
清水 友吉 (小坂)	88歳	部 ツル (徳江)	90歳
鈴木 朝治 (川内)	87歳	部 トヨ (石母田)	90歳
大沼 慶一 (貝田)	87歳	部 スイ (藤田)	90歳
山口 松吉 (貝田)	87歳	部 クニ (藤田)	90歳
松浦 松次 (石母田)	87歳	部 セン (藤田)	90歳
高橋 松吉 (山崎)	87歳	部 ノブ (大木戸)	89歳
徳江 辰治郎 (徳江)	86歳	部 ヤウ (大木戸)	89歳
田 民蔵 (山崎)	85歳	部 渡辺 (小坂)	89歳
遠藤 庄治 (森山)	85歳	部 五十嵐 (藤田)	89歳
菊地 孫七 (塚野目)	85歳	部 カネ (石母田)	89歳
野田 由太郎 (塚野目)	85歳	部 田テ (貝田)	88歳
佐藤 三 (貝田)	85歳	部 フジ (藤田)	87歳
齋藤 今朝治 (貝田)	85歳	部 ヒデ (光明寺)	87歳
田 平吉 (高城)	85歳	部 シン (石母田)	87歳
佐藤 平吉 (高城)	85歳	部 セン (徳江)	87歳
佐藤 万福 (光明寺)	85歳	部 タヨ (大木戸)	87歳
		部 リウ (藤田)	86歳
		部 ユウ (高城)	86歳
		部 ハツ (藤田)	85歳
		部 ユン (藤田)	85歳
		部 トセ (山崎)	85歳
		部 セシ (山崎)	85歳
		部 ツン (鳥取)	85歳
		部 セツ (徳江)	85歳
		部 ミト (徳江)	85歳
		部 ケヨ (徳江)	85歳
		部 タマ (塚野目)	85歳
		部 シン (大木戸)	85歳
		部 イチ (大木戸)	85歳
		部 ミイ (西大枝)	85歳
		部 レン (西大枝)	85歳

(年齢は、9月15日現在の満年齢としました。)



### お年寄りと税金

〔お年寄り本人が受けられる特典〕  
 年齢が六十五歳以上で、年間所得が一千万円以下の場合、次の二つの控除が受けられます。  
 1 老年者控除  
 お年寄りの所得金額から、従来の基礎控除、扶養控除などの所得控除のほかに、さらに二十二万円を所得金額から差し引くことができます。  
 2 老年者年金特別控除  
 国民年金や厚生年金などの公的年金や恩給は給与所得として所得

# 老人問題

## 豊かな老後

九月十五日は「敬老の日」です。この日から恒例の老人福祉週間が始まります。わが国では世界でもトップクラスの長寿国で、現在、六十五歳以上のお年寄りは九百七十九万人います。そして二二年後の昭和七十五年には、千九百万人を超えると推定されています。つまり「老人問題」は私たち自身の問題なのです。私たちがとりひては、豊かな老後を過ごすためにはどうしたらよいか。世代を超えた連帯と話し合いの輪をひろげる必要があるといえましょ。

### 長くなつた

#### 持ち時間

明治時代の日本人の平均寿命は男性四十二・八歳、女性四十四・三歳でした。それから約百年、男性は七十二・六九歳、女性七十七・九五歳と、世界の長寿国のトップクラスへ躍り出たのです。

もはや「人生七十年」はあたり前のことなのです。

つまり、日本は高齢化社会への第一歩を踏み出したといえましょ。しかも、そのスピードはたい



へん速いのです。  
 昭和五十年は、十五歳から六十四歳までの働き手八・五人に対し、老人(六十歳以上)一人の比率では働き手四・一人に対し老人一人となります。  
 問題は、単なる老人人口の増加だけではありません。核家族の増加、扶養意識の変化などから、高齢者世帯の増加も目立っています。現在、ひとり暮らしのお年寄りは、全国で約六十六万人にのぼると推定されています。  
 年金制度、老人医療の無料化、住宅問題、福祉サービスなど、社会保障の充実を図るとともに、老後をいかに生きるか、という面にも目をむける時を迎えているといえましょ。「長い持ち時間」を豊かに過ごすための「生きがい対策」がより重要な意味をもつてくるのです。  
 この問題はお年寄り本人の課題であることはもちろんですが、周意の人たちも、お年寄りの生きがいについて、アドバイスをしたり相談のつてあげてください。

税の課税対象になります。ところが、お年寄りの場合は、その年の公的年金や恩給の収入金額から、老年者年金特別控除として七十八万円を差し引くことができます。したがって、その年の収入が公的年金や恩給だけの場合は、百八十万円（老年者年金特別控除七十八万円、給与所得控除五十万円、老年者控除二十三万円、基礎控除二十九万円）までならば所得税がかからないこととなります。（お年寄りを扶養している人が受けられる特典）

配偶者や扶養親族があるときは、一人につき二十九万円が配偶者控除や扶養控除として所得金額から差し引かれますが、その配偶者や扶養親族が七十歳以上のお年寄りの場合、控除額が三十五万円となります。

この扶養控除などは、配偶者や扶養親族に一定限度以上の所得があれば受けられなくなります。この一定限度とは年間二十万円です。この所得二十万円を、公的年金や恩給を受けているお年寄りにあてはめると、老年者年金特別控除が七十八万円、給与所得控除が五十万円受けられますから、結局、公的年金額が百四十八万円以下であれば所得が二十万円以下となり控除が受けられることとなります。

# 私たちの

## みんなで築こう

### 町のお年寄り対策

町では、国や県とともに、お年寄りが健康でしあわせな毎日をおくれるようにいろいろな施策を行っています。

#### ◆老人医療費の助成

七十歳以上のお年寄り全員の医療費を助成します。また、六十五

歳以上六十九歳までのねたきりの方（身体障害者一級～三級ならびに四級の一部）の医療費を助成します。さらに、六十五歳以上六十九歳までの方で医療費の助成を受けられずに白内障の手術をする場合は手術費や手術後の眼鏡代などを助成します。

#### ◆一人暮らし、ねたきり

##### お年寄りのために

〔老人家庭奉仕員の派遣〕

一人暮らし、ねたきりなどで日常生活に支障のあるお年寄りをお世話するために家庭奉仕員（ホームヘルパー）がお年寄りの家庭を定期的に訪問して、食事、洗たく、買物、さらに相談相手となりいろいろお世話しています。

〔特殊寝台の貸し出し〕

長期間、寝たきりのお年寄りの家庭に対し、特殊寝台（キヤジベット）を無料で貸し出してあります。

#### 〔見舞金の支給〕

ねたきりのお年寄り（当町に住所のある六十五歳以上のお年寄り）で一年以上ねたきり、常時看護を要する者に年額八千円、一人暮らしのお年寄りに年額五千円の見舞金を支給しています。ただし、福祉施設入所者は除かれます。

（次ページへ続く）

## 三代にここに 徳江の佐藤さん一家



前列中央が、幸太・トキハさん夫妻、左からひ孫の祥子ちゃん、誠司くん、真知子ちゃん。後列左が、長男の充作・マサさん夫妻、左が、孫の幸作・直子さん夫妻。

核家族が多くなるのに伴い、老人だけの世帯が増えるのは全国的な傾向ですが、徳江北部落に三代の夫婦がそろって元気に暮らしています。

この家族は、佐藤幸太さん（徳江字親郷27）のご一家で、米作と養蚕を営む専業農家です。家族は十人にねこ三びき（このねこも三代とか）。みなさん健康で笑顔の絶えない明るい家庭です。

世帯主の幸太さんはまもなく八十五歳、奥さんのトキハさんは八十一歳、ともにお元気で一家の中心。

長男の充作さんは、農業のかたわら、町統計調査員や季節保育所の責任者として、また、奥さんのマサさんは母子保健推進員としてそれぞれ地域に奉仕しています。それに、孫夫婦にひ孫が三人、大家族の温かさがにじみ出る、今どきめずらしい佐藤さん一家です。

（次ページへ続く）

(前ページからのつづき)

### ●老人の健康診査

六十五歳以上のお年寄りの健康保持と病気の早期発見を目的に、毎年健康診査を無料で実施しています。ことしも十月初旬、最寄りの医療機関で診察を受け、たたくよう計画しています。なお、対象となる約千五百人には直接通知を差し上げます。

町の文化団体の中に唯一の文芸団体『あつかし俳句会』がある。奥山さんは、熊田一怡会長以下

二十一名の会員の指導を昭和四十四年の会結成以来ずっと続けて来たひとり。早田盛さん故き後も町外在任の斎藤庄左門さんとのコンビで続けて来た。奥山さんらの指導のもとで毎月発行している俳誌『あつかし』は今年百号を越えた。この『広報く に み』で紹介している俳句はこの『あつかし』より抜粋したもので、毎月楽しみにしている町民も多い。  
「短歌は自己の感情をその中に主観的に詠(よ)む要素が強いが俳句にはものを客観的に写生し簡潔に感情を奥に秘めた煙(いぶ)

### ●敬老祝金の支給

町では、毎年九月、満八十歳以上の方に敬老祝金(一人八千円)を支給しています。なお、八十五歳以上の方には県からも敬老祝金五千円が贈られることになっています。

### ●敬老会の実施

敬老会は、高齢者の長寿を祝福するために毎年九月十五日、町体育館で開催、一日を楽しく過ごしていただきます。なお、敬老会の

席上、八十歳になられた方に記念品(座布団)をお贈りしてお祝いをしています。

### ●老人クラブの活動

お年寄りが老後の生活を有意義に過ごすため、地域ごとに老人クラブを結成しています。町内には十二クラブ七百五十二名の方が加入し、会員の教養の向上のため、研修会を開いたり、レクリエーションを楽しんだり、活発に活動しています。



13

しきん)の輝きを求めたい。初心者はとく、十七文字の中に季語があれば俳句と思いがちで、「説明」や「報告」になりがちだ。と指導の方向を説く。

芭蕉、そして近代俳句の確立者である子規、虚子に共鳴する。宿場町があった国見には元禄の頃すでに俳諧をたしなむ風流人がいたことや、その後俳句の隆盛をみたことは国見町史に詳しい。もともとこの地の俳句には古い伝統がある。

例会は毎月一回大千寺で。期日

## あつかし俳句会の指導者 奥山 亀一さん

が近づくとペテランのこの人でも頭の中は俳句のこと一杯らしく

「庭の景色にぞつと目を凝す時間が多くなる」とは奥さんの弁。表現の第一はまづ親(み)ること。適確に物事を捉(と)

### ●高齢者の職業紹介

年はとつてもまだまだ働けるといふ方のために、福島市渡利の県社会福祉協議会の中に、高齢者無料職業紹介所があります。紹介する職種も管理職、事務、守衛、技能などいろいろありますので、お気軽にご相談ください。

### ●老人ホーム

六十五歳以上の身寄りのないお年寄りや、環境や経済的な理由によって養護を受けることが困難な方のために養護老人ホームがあります。近くには、桑折緑風園、福島恵風園、川俣光風園があります。また、身体に著しい欠陥があるため常時介護を必要とし、しかも自宅で介護を受けることができない老人のために特別養護老人ホームがあります。近くには飯坂特別養護老人ホームがあります。

九十八名が在園しています。うち半分は四十五名が福島市、次いで保原、国見、梁川、桑折の順となっています。

養護老人ホームというと暗いイメージと結びつきがちですが、園内は明るさそのもの。お年よりの方々は若々しくお元気で、平均年齢七十九歳とはとても思えません。そして、四季おりおりの草花とやさしい職員のみなさん。

年間の行事もいろいろ催され、運動会、盆踊り、敬老会、秋の旅行、菊づくり、花壇コンクール、クリスマス、慰霊祭……またそれぞれのクラブ活動も活発で、施設ともども、開園三年とは思えぬ充実ぶりです。

とくに、ことしの六月に行われた大運動会では、初めておそろいのスポーツウェアに身をつつみ、みなさん大ハッスル、ハッパニングに次ぐハッパニングで大喝采(かっさい)の一日でした。

### 桑折緑風園

桑折緑風園は、昭和五十七年七月、福島市と伊達郡九町の広域圏事業として開設しました。

現在、六十五歳以上で自宅を養護を受けることが困難なお年寄り







国見町公民館  
電話 2676  
4156



8月の利用者  
センター  
1,339人  
体育館  
2,179人

### 県婦人教育指導者研修会 前期を終えて

泉田字平林七 佐藤玲子



七月十二日、緑一面の中、一路猪苗代にある国立磐梯青年の家へ向かいました。磐梯山を背に美しい猪苗代湖が一望できる風景は「すばらしい」の一言につきました。

厳しい生活と言われているこの磐梯青年の家で、二泊三日の福島県教育委員会主催の婦人教育指導者研修会に出席し、ボランティアに通じる生涯学習などを勉強して参りました。

約百名の県内の参加研修者は、年層も厚く、世代、住む社会環境も異なっていますが、目的は現代を生きる婦人であることで、焦点はピタッと合うおあさんの集りでした。新しい人と人との出会い、

ふれあいの中で、規則正しい生活を通して学び合えた一つ一つが、これからの生活で消化されるならどんなにすばらしいことでしょうか。「一回しかない人生をいかに社会に役立ったか、これは大事なことですよ」とは、県婦人教育指導員の梅津桐子先生の弁。親として、妻として、婦人として、地域住民として、さらに嫁として、姑として、どのようにかかわりあいをもつていくかが文字に表わしてみても、それだけの立場で考えていることが多いものですが、前向きで絶えず進みたいことだと

思います。  
二十数年の間、私達をとりまく生活文化もすさまじいばかりの経済成長の中で変化してきました。生活意識もかまわされて、物質的な豊かさを求め、余暇というゆとりを得ました。反面、公害という名のおまげがついてきた訳です。

が、ゆとりの生活とともに歩むとき、どのように私達の生活にかかわるでしょうか。そのための選択の目が重要な位置を占めるように思えます。  
今まさに見直しの時期であるとおっしゃる人が多い中で、私達も考えない訳にはいかない問題の一つであることを痛感します。  
今ある生活の中で考えてみると、マスコミの氾濫のせいだけではない問題が山積みされて押しつぶされそうですが、私にできることは何だろうかと考えてみることは大事なことだと思います。一人が一人に声をかけることは、それだけでも地域相互のボランティアとして有意義なことでしょう。今後、このような助け合いは大切なものになると思います。

最近、急速に使われるようになってきた「生涯教育」を考えてみて、一生が勉強である、それが生きているであり、生きがいを見つけて学習であるのかもしれないとわかってきました。まわりにある現実をきちんと判断でき、行動を伴う勇気を養いたい、そのために努力したいと思っています。

### 青年学級だより

### 伊達管内青年学級生の 屋内交歓会

九月三日、わが町の福祉センターを会場に、伊達管内の青年学級生総勢五十五人が一同に集まって屋内交歓会が行われました。

まず二本の映画(北国のとも子)の悲劇をくり返してはならない)を見たあと、四つのグループに分かれて各班でそれぞれ分科会を始めました。自己紹介や自分の学級の活動状況を報告しあったり、和気あいの内に話し合いが終了しました。

昼食ののち午後は、ゲームや歌やダンス。「すきやきゲーム」太郎さん花子さん「ハンカチ落とし」「ドジョウつかみ」……ETC  
みんななかなかうまい。次にいよいよばくの指導でファンキーコーンが春一番を踊りました。こういうことは生まれて初めてやったのでとても胸がドキドキして今でも忘れられません。これも青年学級

に入ったおかげで体験できたのだと思います。  
最後はみんな一つ一つの輪をつくり、肩を組み、歌をうたい、気持が一つになったようでした。  
おわりに、青年学級生のみならず、役員の方々、本当にありがとうございました。みなさんの協力のおかげでなんとか無事終ることができました。これからも多くの友と語り、何事も協力しあつて悔いのない青春をおくろうではありませんか。  
佐久間 正  
(伊達地方青年学級生連絡協議会副会長)

**際 流 展**  
**い け ば な 諸 流 展**  
◆10月6日～8日  
◆町民体育館  
◆参加団体…一葉式、草月流、池の坊、梶の井宮御流、松風花道会、龍生派、小原流  
各流派の豪華ないけばなが一同にそろいます。  
ぜひお出かけ下さい。

# スポーツの秋に

## 体力づくりを

最近、太りすぎたり、体力がめつきりおとろえたと感じることはありませんか。そのように感じる人のほとんどは、栄養のとりにすぎや運動不足なのです。

体力のことをお話を防ぐには、特別の必要ともしません。たとえば歩く距離を延ばしたりなわ飛びや柔軟体操など、軽く汗ばむくらいの運動をするだけで十分です。

また、栄養のバランスのとれた適量の食事を規則正しくとることも、体力づくりには欠かせません。当然のことながら夜ふかしは禁物です。日頃のちよつとした心がけが、体力づくりに役立ちます。

いよいよスポーツの秋、運動するには絶好の季節です。自分のからだに合わせ、無理のないよう始めましょう。そして大切なことは長く続けることです。

運動を始めるとき  
注意したい八カ条

①はじめて運動する人は、健康診断を受けて、医師の指示に従ってください。

②なるべく運動しやすい服そに着がえましょう。

③気温、湿度が高いときは、涼しい時や涼しい場所を選んで行ってください。

④始める前は準備運動をしてください。

⑤必ず時計を用意してください。

⑥運動後はしばらく休み、シャワーを浴びるなど、身体を清潔にしてください。また、十分に休息し疲労回復につとめてください。

⑦栄養、睡眠に気をくばり、規則正しい生活をしてください。

⑧運動を楽しみながらやるようにしてください。

十月の体育予定  
十月一日(金)

スポーツ少年団ソフトボール大会  
会場 町民運動場 天全  
対象 各少年団

オリエンテーリング大会  
会場 町民運動場  
対象 各少年団

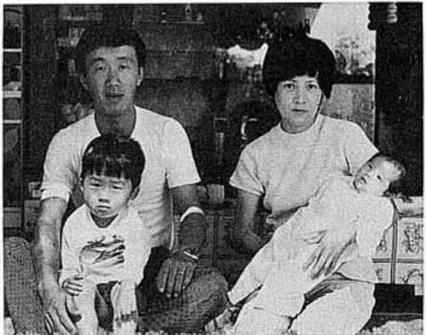
十月十日(火)  
会場 町民運動場  
対象 各少年団

十月二十九日(日)  
会場 町民運動場  
町民体育館  
対象 各職場 事業所

さくらんぼ学級とは、公民館を中心とした若い夫婦の集まりです。

# 夫婦 なかよく

さくらんぼ学級生 その4



安孫子 正 さん (三〇)  
たか子さん (二九)

長男 功くん(三) 長女 さとみちゃん(二カ月)

(家族)  
夫婦 子供二人 母(父は単身赴任中)

(結婚したのは)  
昭和四十八年十二月、くしくも先月号の佐藤長太郎さん夫婦の日でした。二人は小学校からの同級生。熱い視線をかわしたのはいつだったでしょうか(?)

(うさのおとちゃん)  
やさしくて真面目で誠実で、理想の夫を絵に書いたような、わがだんなさま。細いからだで驚きにも負けず、がんばっています。

(うちのおかあちゃん)  
色白で、愛らしい目の可愛いわがおくん、ぼくの目に狂いはなかった……。(き)

# あつかし俳句会

昭和五十三年八月二十六日

- \* 今日も亦甚平はやる暑さかな 奥山 甲二
- \* 大切に洗いあげたる古端溪 斎藤黄鶴楼
- \* 湯上りの肌に浸み入る夜涼かな 熊田 一陽
- \* かわせみの茶掛け一幅夏座敷 野村たかし
- \* せつせつと館重ねし裸かな 藤田 勝衛
- \* 母の息やざくろの花のあざやかに 加藤 痴仏
- \* 境内の踊りうれしき仏の子 須田 泰山
- \* 背をまるめすつべり歌で大根降く 佐久間山月
- \* 老馬燈じき娘の友は子を連れ来 奥山 雨田
- \* 走れば心に引かる虫音かな 小野寺萬水
- \* 秋近し野面を渡る風の色 阿部 亨司
- \* 赤まんま孫の供えし猫の墓 佐藤 國樞
- \* 盆棚の灯りに家族増えにけり 阿部しげを
- \* 風はこぶ踊り囃子を臥して聞き 羽賀 えい
- \* 逢いに来て藤椅子空し母の病む 熊坂 きよ
- \* 受験子の悲願紙父の墓洗う 角田 昭子
- \* 跳ぶ鮎を目で追えかける橋の上 藤沢 秋子
- \* 酒欲しと亡き父来ます天の川 森田 栄子

食生活のしおり

夏バテの回復を

九月になると暑さも少しずつ弱まってきますが、夏の疲れから回復する食事をとりたいものです。この季節のとりては野菜ではにんじん、たまねぎ、ピーマン、キャベツ、魚類ではいわし、さんま、しいらなどがあります。

◆にんじん

にんじんには品種が多く、四季を通じて栽培されていて、シユンはあまりはつきりしていません。特徴のある成分としては、橙紅色の色素であるカロチン類が含まれていますが、これはプロビタミンAといわれるもので、体内でビタミンAに変化して効力を発揮します。半面、このプロビタミンAは、小腸での吸収が半分以上はな

く、また、保存中に失われやすいため、栄養的には新鮮なものを軟らかく調理するのがいいでしょう。

◆いわし

海外での日本の漁場がしだいに狭くなっていくことから、いわしの利用の見なおしが必要となっています。栄養的には、タンパク資源としてすぐれており、鉄、リン、ビタミン類もかなり含まれていま

すが、九月以降の秋に増加して十五％くらいになり、この時期に味

〈夏休みの思い出〉

とうとう海についた。早く泳ぎたい気持ちでいっぱいだった。先生は「海に行くぞ」。ぼくたちは大喜びで先生について海へ行つた。海はあれていて遊泳禁止だった。でもみんなで準備運動をして水にはいった。すると石がころころころがってきた。「いたい、いたい」とみんながさわいだ。先生は「深い所に行つてはだめだぞ」と言

つた。みんな先生のいうことをよくきいた。海ではあまり泳げないので川へ行った。川はとも水がつめたたく手がしびれた。ボートに乗っている人がいたので乗せてもらった。みんな喜び、キャアキャアさわい

柔道のキャン

藤田小学校五年 石川 正典

た。カレーをみんなであけて食べた。とてもおながまんぶくでおいしかった。夜はキャンプファイヤーをし、おどったりさわいだり、大いに楽しんだ。みんなの顔が赤く見え、赤おにの子供たちみたいだった。夜テントでねていると、先生が

川では百メートルくらい遠い所ま

と泳いでいた。夕方になってみんなでごはん作りをやった。ぼくはたき木をはこ

とでもこわい話をしてくれた。ぼくはこわくなりなかなかわむれな

で、近野君といっしょに泳いで行

がよくなりします。最近、日本人は

脂肪の摂取が多くなりましたが、

国立栄養研究所 農学博士小島義樹

犬は正しく飼いましょう

- 愛犬には登録と狂犬病予防注射を
- 放し飼い、捨て犬はやめましょう
- 飼い犬が人を咬んだとき、咬まれたときは保健所に届出ましょう



防犯テープ、ビニールハウスの破片は強風で飛ばされて停電や新線の原因になりがちですから十分強化しておきましょう……



カレンダー



- 9月 長月(ながつき)
- 20日 航空記念日・動物愛護週間
- 21日 秋の彼岸入り
- 23日 結分の日 秋
- 24日 結核予防週間
- 26日 彼岸あけ

- 10月 神奈月(かんなづき)
- 1日 世界法の日・共同募金始まる
- 4日 里親デー
- 9日 万国郵便連合記念日
- 10日 目の愛護デー
- 14日 鉄道記念日

タタミ “タタミと女房は新しいほうがいい” などといいますが、タタミの新しいのは足ざわりが遠うし、いぐさの持つ野のかおりがただよ。気分がさわやかになるものです。タタミは日本の気候、風土が生んだ生活必需品のなかの傑作の一つでしょう。吸湿、放湿、保温、吸音、吸塵(じん)の五役を兼ね、外国流に言えば“魔法のじゅうたん”といえるものでしょう。これからは手入れにもってこいの気候です。タタミをあげ裏側を直射日光にあて、風通しのよいところに半日くらい立てかけてよく乾燥させ、軽くたたいてほこりを出すことです。

ことしもまた「敬老の日」が近づいてきました。みなさんとともにありがたく敬老の祝をお受けすることができ、長生きの幸せをかみしめております。

ところで、寺々で朝に夕に打つ鑿(かね)の音も、打つ人の心のあり方によってさまざまな音になります。また、打つ人の心に修業



スポーツ



はできていても、聞く人によつて同じ音には聞こえないこともあると思います。諸業無常というか、無心にお経をとなえ、手に持つバ、イで鑿に当てるだけであるが、そのつど同じ音を出すことはなかなかむずかしいことです。

太鼓をバチで打つのは至極簡単

鑿(かね)の音に思うこと

光明寺 加藤万抽

なようだが、日々打つてみると満足の出来るような音はむずかしいものであります。

静止している鑿や太鼓にも生命の鼓動があるので、はなからうかと思われるのです。孔子様は「心あるかな鑿を打つ者や」とおっしゃっていますが、鑿太鼓の音を聞いて打つ人の人格や修業の程度が

わかるのかもしれない。

鑿の音を聞きつつ、いつしか歳を重ねてしまいました。思いおこせば、十六歳のとき京都に行き、寺入りして小僧となり、和尙に怒られどなられ暮らし、二十歳のときから禪の修行に入りました。ここでも、大和尙から人間死ぬまで

修行だと打たれた打たれて毎日修行に精進しました。そして三十一歳の時、見知らぬこの東北の地に來て知らぬまに五十五年が過ぎました。

人生夢のとし、どなたも歳を重ね老いばれて行かねばなりません。しかし、死ぬまで勉強を続け、立派な老人になることが大切です。

ろうかと思われます。町には明治学級があつて、毎月、先生方の良いお話を聞くこともできます。五十、六十は鼻たれ小僧、七、八十は働さざかり、九十で初めて花が咲く、この表現も夢ではありませぬ。

長命の秘訣は何といつても健康を保つこと。それにはあまり歳ということを念頭におかないで、ある程度からだを働かせること。私の月々の生活として、暑中は朝五時半頃まで起床、七時半まで運動のつもりで庭そうじや草取りして朝食、夕方五時から六時頃まで外の仕事をするとし、夕方方で過こしてあります。おかげさまで、健康で毎日を楽しんで過こして(町老く連合会長)

心配ごと相談日

場所：役場宿直室

時間：9時～12時

こまったことや心配ごとがありましたらお気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

〔相談員〕

- 9月25日(月) 桜 沢 正
- 佐久間 いち
- 10月5日(木) 鈴木 正 雄
- 渋谷 愛 子
- 10月14日(土) 遠藤 喜 市
- 長谷川 キン
- 10月25日(水) 菊地 正 治
- 阿部 キク



燃えないゴミの

出し方が変わります 10月1日から

★ガラス類

空ビン・セトかけ・ガラスくず

★金属類

空かん・アルミ缶・トタン

2つに分けて出して下さい。

# 日向住宅団地を造成

## 11月末に分譲予定

工事中の日向団地



町と福島地方土地開発公社では昨年到现在小規模ながら住宅団地を造成、五十二年度が三十五戸五十四年度が十五戸、計五十戸の宅地を希望者が分譲します。

場所は、役場東側の国道四号線沿いの通称日向地区、交通の便のよいところです。

広さ約一・三ヘクタールの中に道路や水道など公共施設が完備、今年度分の三十五戸は九月末には工事が完成し、十一月末、一般公募の予定です。

昨年は、山崎の耕谷地区に住宅団地を造成して九十七戸の分譲を行いました。申込者が殺到して町内在住者が優先になったため、町外にも広く募集する予定です。

なお、一区画の面積は平均して六十五坪、価額は未定です。

# 岩城さんと菊地さんが

## 表彰

### 県統計大会で功労者



表彰された岩城さん(左) 菊地さん(右)

# 国見電子(株)に感謝状

## 献血協力団体として



献血は、健康なときに血液を提供し合うお互い助け合いの精神で成り立っています。わが町には年三回献血車が来町、ご協力をいただいております。

その中で、特に国見電子株式会社では、毎回、多くの社員が協力に献血協力団体として感謝状が贈られました。

八月二十四日、第二十八回県統計大会が相馬市で開かれ、わが町から佐藤俊雄町統計協議会会長をはじめ五十人の調査員が出席、二人の調査員が功労者として表彰されました。

統計大会は、統計調査の向上と発展を目的に、県内の関係者が参加して毎年行われているものです。開閉会に先立ち、相馬の民謡や踊りなど見事な郷土芸能を披露、千人の観客を堪能させました。

次に意見発表があり、調査員の立場からと事業所の立場からそれぞれに発表、最後に次回開催地である郡山市長のあいさつで幕を閉じました。

# 昭和54年版 県民手帳と福島県のすがた 申込み受付中



都道府県、市町村、資料(人口、農業、商業、工業、財政社会指標など)  
日常生活に役立つ便覧  
郵便番号、県内市外局番など  
◆頒布価格 二百円

福島県のすがた  
◆県の最新版地図(七色刷)  
◆県勢をカラー印刷で図表化し見やすい

◆各市町村ごとの統計資料が一目でわかる  
◆折りたたみで使いやすい  
◆頒布価格 二百円

(申込先)  
役場企画課 電話二二一四一七五  
または各部長さん  
(申込締切)  
九月三十日

◆最新の豊富な統計資料  
統計から見た福島県の位置、

◆使いやすい日記編  
県民手帳

ただ今、各部長さんをおしただりでもおわかりと思いますが、昭和五十四年版「福島県民手帳」と「福島県のすがた」の申込み受付をしています。一人一冊、一家に一部ぜひおそろいください。

地震で亡くなった

# ハツヨさんの供養に

## 北海道から手彫りの地蔵が届く



遺族に地蔵菩薩を届ける佐藤町長

さきの宮城県沖地震で亡くなられた武田ハツヨさん（泉田下）の供養にと、佐藤町長宛てに手彫りの地蔵菩薩（ぼさこ）が送られてき

ました。

これは、北海道美瑛市に住む阿部尤三さんとおっしゃる方が彫つたもので、こんどの地震災害に心を痛め、犠牲者の冥福（めいふく）を祈りたいと手紙が添えてありました。それによると、仕事の余暇に十年間で千体を目標に彫り続け、届いた地蔵菩薩（ぼさこ）は六百三十体で、六年に入ったそうで、武田さんの他に宮城県知事宛にも二十七体送られたことです。佐藤町長は思わぬ贈り物に感謝感激、ちよつとお盆の時期でもあり、さつそくご遺族のもとへ届けました。



### 告知板

## 住宅統計調査にご協力を

### 十月一日 全国いっせいにスタート

五年に一回実施される「住宅統計調査」が十月一日、全国いっせに行われます。この調査は全国で五百万、町では藤田などの七調査区、戸の住宅、世帯を対象とした「住宅の国勢調査」といわれるもので、みなさん方の住宅や世帯の構成など、

四十二の項目について調査が行われます。その結果は、これからの住宅政策を進めるうえでの基礎資料となります。

九月二十四日から三十日までの間に、県知事が任命した調査員が各家庭を訪問し、調査表を配って記入をお願いします。正しくご記

入のうえ、十月一日から七日までに再び調査員が訪問しますのでお渡しください。

調査した事例は、統計をつくるためだけに使います。調査員や関係者が他に漏らしたりすることは法律によってかたく禁止されています。

安心して、正しく申告してください。さうようご協力をお願いします。

### 歌会始

## お題は「丘」

昭和五十四年歌会始のお題は、「丘」と定められました。なおお題は「丘」ですが、歌には「岡」の文字を用いても差し支えありません。

### 詠進要領

- (1) 詠進歌は、自作の歌で一人一首とし未発表のものに限ります。
- (2) 用紙は半紙とし、毛筆で自書してください。
- (3) 病気または身体障害のため毛筆で自書することができない場合には他人が代筆しても差し支えありませんが、その理由を書いた別の紙を添えてください。
- (4) 書式は、半紙を二つ折りにし、開いて右半面にお題と歌、左半面に郵便番号、住所、氏名（本名、ふりがなつき）、生年月日および職業（具体的に）を書いてください。（書式図参照）

### 詠進の期間

九月一日から十月十一日までとし、郵送の場合は消印が十月十一日までのものを有効とします。郵便のあて先

〒一〇〇東京部千代田区千代田 一番一号 宮内庁封筒に「詠進歌」と書き添えて

ください。小さく折って封入しても差し支えありません。

\* \*

以上について疑問があれば、直接、宮内庁式部職宛てに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手（五十円）をはった封筒を添えて九月末日までに問い合わせてください。

### 善意の窓

〇桜沢幸二さんより

（ハワイオアフ島カイルア）  
（ホーウル街五三九）

大木戸小新築落成記念 五万円

〇安藤良一さんより

（小坂字川原一）  
故福太郎さんの遺志として

小坂小学校へ 二万円

〇日本歌神崇祖自修團楽奏道場小坂方部同信一同

按鉢浄財の寄付・教育用品購入資金として

小坂小学校へ 二万五千元

〇石原敏さんより

（石原産業株）社長）

児童用図書を小坂小学校へ 五万円相当分

# お知らせ



一名以上  
返済方法  
元利均等毎月払いで、ボーナス  
時増額返済もできる。

取扱窓口  
国民金融公庫福島支店、銀行、  
信託銀行、相互銀行、信用金庫  
信用組合、農協

## 違反建築を なくしましょう

十月十一日から十月十七日まで  
の一週間、建設省、福島県および  
三市特定行政庁(福島市、郡山市  
いわき市)が市町村や関係団体の

協力を得て、違反建築防止運動を  
実施することになりました。

この運動の目的は、建築基準法  
の目的、内容について理解を深め  
ていただくとともに、良好な街  
地の環境の形成および建築物の質  
の向上に努めようとするものです。  
この期間中、建設活動の盛んな  
地域を重点に一斉公開パトロール  
を行うほか、上の日程で建築相談、  
税務相談等を行いますので、多数  
のご利用をお待ちしております。

## お手軽に借りられます 国の進学ローン

国民金融公庫では、進学資金貸  
付制度を実施することになり、未  
年一月から申込み受付を開始いた  
します。内容は次のとおりです。  
借受人の資格

高等学校、高等専門学校、大学  
などに進学する父兄  
(当該親族の世界の所得金額が  
約五百万円以内の方)  
資金使途  
進学のために必要とする資金  
(入学金、授業料など)

貸付限度  
五十万円  
貸付期間  
進学する学校の修学年限内。  
ただし四年以内、据置一年以内

利率  
年七・一%  
保証人

## 相談日程

期 日	場 所	時 間
福島市 10月11日~12日	福島市役所	午前10時 午後3時
郡山市	郡山市役所	
二本松市 10月12日	二本松市役所	
保原町 10月11日	保原町役場	

## 自衛隊員を募集

◎応募資格  
18歳以上25歳未満の日本男子  
(54年3月高卒見込者を含む)  
◎志願手続  
役場住民課で受け付けます。  
◎合格発表  
合格者には試験後おおむね一カ  
月以内に採用予定通知と入隊案  
内を送ります。

## ◎初任給

八三、七〇〇円  
十カ月後九〇、七〇〇円となり、  
その後年一回昇給、衣・食・住  
は無料です。  
くわしくは、役場住民課窓口で  
おたずねください。

## おめでとうございます

八月中に届けられた方(敬称略)

(父の氏名) 子(の)名 (部署)

佐々木清勝 梨美子 石母田園  
佐久間金雄 梨 恵 第一  
秦 善五 祐子 大町北  
吉田 和夫 佐知子 第四  
松浦 幹男 典子 築館  
武田 満 亜弓 鴎町  
嶋田 重義 善昭 前田  
安藤 仙三 隆之 前田  
和泉 政三 美智子 宮東  
後藤 昇 勝 小坂  
徳江 博典 正文 宮町南  
佐藤 秋男 雄介 大町南  
松浦 久雄 順一 貝田

## おくやみ申しあげます

八月中に届けられた方(敬称略)

(氏名) (年齢) (部署)

佐久間イヅ 第二  
八巻たえ子 源山山西  
渋谷 賢二 光明寺  
古川 要助 大町南  
八巻 昭夫 第七  
大戸新五郎 第七  
北島 カツ 大町南  
鈴木 ヨシ 大町北

## 編集日記

〇とわけきびしかった今年の夏も終り、虫の音がそぞろに聞かれるようになりました。空は高く、風は白く、すずきが秋の風情を象徴しています。春は待たれるものなのに、秋はいつの間にかしのびよる——とはある作家が言ったことばですが、人生の秋もそうかもしれせん。子どもも頃には早く大人になりました。

〇ところで十五日は「敬老の日」。この日は、町内に住む七十歳以上の方九五〇人をお招きして、町民体育館で盛大に敬老会が催されました。これらの方々は、人生の先輩であり、貴重な体験者であり、現代の繁栄の礎(いしずえ)となられた方々です。これらを第一の春とし、それぞれの花を咲かせてほしいと願うものです。

## 今月の納税

### 固定資産税 第三期